

令和5年度「電波の日・情報通信月間」記念式典を開催 ～電波利用・情報通信の発展に貢献した5個人・3団体を表彰～



式辞を述べる小津局長

総務省北陸総合通信局（局長 小津 敦）と北陸情報通信協議会（会長 金井 豊 北陸経済連合会会長）は令和5年6月1日（木）、金沢市のANAクラウンプラザホテル金沢で令和5年度「電波の日・情報通信月間」記念式典を開催しました。北陸3県の放送や電波、情報通信の関係者約130人が参列しました。

式典で、小津局長は「デジタル田園都市国家構想の実現に向け、県や市町村や北陸情報通信協議会と連携してFTTHや5Gを中心とするインフラ整備を進めていく」と式辞を述べ、金井会長は「様々な分野の政策課題と、北陸情報通信協議会の事業課題のマッチングを行い、各会員が関わる新たなビジネスモデルの構築、新たな投資などへつなげ、豊かな北陸の未来を築いていきたい」と挨拶しました。

続いて、来賓を代表して村山卓金沢市長が祝辞を述べられ、その中で、本年2月に策定した「金沢市DXアクションプラン」に触れつつ、主催の両団体に対して「引き続き、北陸におけるデジタル化の牽引役を担ってほしい」と期待しました。

その後、北陸総合通信局長表彰として、電波の利用や情報通信の発展に功績のあった3個人・1団体に対して表彰状を贈呈しました。また、北陸情報通信協議会会長表彰として、北陸地域の情報通信の普及・発展等に関して功績のあった2個人・2団体に対して表彰状を贈呈しました。

◎表彰者一覧◎

北陸総合通信局長表彰【電波の日功劳】

個人 穂毛 隆一 殿
個人 間明 俊宏 殿
個人 南 良成 殿

北陸総合通信局長表彰【情報通信月間功劳】

団体 射水ケーブルネットワーク株式会社 殿

北陸情報通信協議会会長表彰

個人 砂田 哲 殿
個人 山竹 良治 殿
団体 株式会社ict4e 殿
団体 石川県立小松工業高等学校 殿



表彰状贈呈の様子



受賞者との記念撮影の様子

問い合わせ先：総務部総務課
076-233-4410